



選び方で知っておきたいこと

四大・短大・専門の比較！

養成校比較	大学	短期大学 (和泉短期大学)	専門学校
教育理念	各校の特色あり（建学の精神） 人格形成（なりたい自分探し）も重視 卒業後に必要な多様な価値を重視 サークルや課外活動も大切な時間		技術・資格取得を重視 資格取得が絶対なので 退学率にも注意！ 授業以外に何を？ アルバイトばかり？？
学生生活	アルバイトばかりの 実態も		
学び方 教え方	研究と理論と実践 アクティブラーニングで意欲を重視 現場経験と研究成果から 短大より科目が多い		資格取得が必須 幼稚園教諭免許状は 他校スクーリングや 通信教育の場合も
資格 ・ 免許	幼稚園教諭＋保育士＝保育教諭（＋α） 4年制大学へ直接入学 するより 短大から大学 へ3年次編入すると、 資格もお金もお得		認可校か併修校かに注意 保育士資格のみの場合や、 幼稚園教諭免許状取得は 3年制、別途費用の場合も 多い
学納金	4年で 約450万～ 800万	2年で 約240万〔学納金合計〕 〔教科書代等込みでも〕 約250万	2年か3年で 約240万～380万 初年度の費用だけでなく、 全体費用を確認（入学後に 請求の場合もあり）
学位・称号 進路・進学 就職	大学卒〔学士〕 公務員・他の職業	〔短期大学士〕 資格を活かした就職 他の資格取得へ進学 （4年制3年次へ編入）	〔専門士〕 資格を活かした就職 進学
奨学金	国の奨学金や学校独自の奨学金		国の奨学金 対象外校もあり

専門学校と本学との比較

ホントに専門学校でよいですか？

入試の時期も早く、比較的入り口は入りやすい専門学校ですが、2年間で保育者を目指すのであれば、ぜひ短期大学に進学していただきたいと思います。教育内容も学生生活も費用も年数も短大のメリットはとて大きいのです。（左表）



専門学校の良いところは細やかなケアを行っていることが多いことですが、それは短期大学も同様です。本学は児童福祉学科のみの大学ですので、複数の学科をもつ学校よりも保育・福祉に特化した専門的な個別のケアができます。

専門学校の場合（併修校を知っていますか？）

神奈川県内で、2年間で「幼稚園教諭免許状」と「保育士資格」の両方が習得可能な専門学校は2校のみです。他は「併修校」と言って、他の大学等での通信教育やスクーリングが必要で別途費用(50万～70万)が発生し、3年間学ばないと両方の資格・免許が取得できないケースが多々あります。

4年制大学と本学との比較

大学の教育は、研究と理論に裏付けされた質の高さがあります。和泉短期大学でも同様です。本学では4年制大学で講師をしていた教員も多数おりますし、保育・福祉の現場から実践研究を重ねて大学教員になっている教員も多数在籍しています。



4年制大学のネックは期間と費用でしょう。保育学の学びとして短期大学と比較した場合、奨学金で4年間通う必要性は本当にあるか考えてみてほしいところです。短大から4年制3年次編入も資格や費用でお得な場合も多いです。

アルバイトばかりのもったいない実態も

4年制大学は短期大学よりも卒業単位数や教養科目が多いですが、4年間あるので時間に余裕があります。その時間を利用して学生としてボランティアや海外研修などを行えるのがメリットです。しかし、金銭的に厳しい学生はその時間のすべてをアルバイトに費やしている人も少なくありません。4年間を有意義に過ごせるのが鍵になるでしょう。

結局、和泉短期大学はいいところ取り！

和泉を選んだ理由

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| ① 短期間で学べる | ④ トータルの学納金が安い |
| ② 専門・実務・教養を集中して学べる | ⑤ 丁寧な教育 |
| ③ 資格・免許が取得でき、就職に強い | ⑥ 地域に根ざしている（身近にある） |
| | ⑦ 将来の可能性が有る（専攻科・4年制大学等の編入） |

養成校選びは“人格形成”と新たな“価値観”!?

保育者養成校選びでは、目先の知識・技術・資格の取得だけが目的では不十分です。現場で活躍できる保育者には、専門的な教育を通しての保育観や子ども観など、あなたにとって新たな価値観との出会いによる人格形成が必要です。意欲や情熱をより育む教育が重要なのです。